

更新に必要な単位の取得について

更新をご希望の場合は、以下を参考に計画的に単位を取得してください。資格更新に関する規約の全文は、学会ホームページの中の学会公認資格 又は、研修資料でご確認ください。尚、学会公認傾聴支援士、学会公認行動変容支援士、学会公認健康行動変容支援士、初・中・上・特級公認ヘルスカウンセラーの更新は、単位の取得・最新の知識を取得するための研修受講の他に、記録紙の提出も必要です。

2018年8月作成
ヘルスカウンセリング学会

(例) 2020年12月末更新の場合

	今回の更新					今回の更新
12月末	1月	12月末	1月	12月末	1月	12月末
	2018年		2019年		2020年	

条件1: 3年間で3単位以上の単位を取得してください。

単位の取得につながる研修等は以下の通りです。

- 学術大会参加 (1単位)
- 講師会研修参加 (1単位)

SAT カウンセラー・セラピスト研修

(ボランティア、SV 研修生としての参加は除く)

- 問題解決コース (1単位)
- 自己成長コース (1単位)
- 行動変容コース (1単位)
- 資格チャレンジコース (1単位)

SAT コーチャー&グループカウンセラー研修

(ボランティア、SV 研修生としての参加は除く)

- CGB コース (1単位)
- CGA コース (1単位)
- CGM コース (1単位)

※コース名等は変更になる場合がございます。ご了承ください。

条件2: ただし、少なくとも1単位は「最新の知識を取得するための研修受講」である必要があります。

次回更新月から遡って1年以内を目安に、下図を参照に必要な研修を受講して下さい。

※「最新の知識を取得するための研修」と認められる研修は更新する資格によって異なります(下図参照)。ご注意ください。

※次回更新月から遡って1年より前に受講した場合「最新の知識を取得するための研修」に該当するかどうかは、内容によって判断されます。受講前にお問い合わせください。

※「最新の知識を取得するための研修受講」の条件が満たされない方が時々おられます。ご注意ください。

更新予定の資格	「最新の知識を取得するための研修」と認められる研修
学会公認傾聴支援士	<input type="checkbox"/> 問題解決 <input type="checkbox"/> 自己成長
学会公認行動変容支援士 学会公認健康行動変容支援士	<input type="checkbox"/> 行動変容 <input type="checkbox"/> 資格チャレンジ
初・中級公認ヘルスカウンセラー	<input type="checkbox"/> 自己成長 <input type="checkbox"/> 行動変容 <input type="checkbox"/> 資格チャレンジ
上・特級公認ヘルスカウンセラー	<input type="checkbox"/> 行動変容 <input type="checkbox"/> 資格チャレンジ
学会公認グループカウンセラー	<input type="checkbox"/> 問題解決 <input type="checkbox"/> 自己成長 <input type="checkbox"/> 資格チャレンジ <input type="checkbox"/> CGA <input type="checkbox"/> CGM
学会公認グループヘルスカウンセラー	<input type="checkbox"/> 行動変容 <input type="checkbox"/> 資格チャレンジ <input type="checkbox"/> CGA <input type="checkbox"/> CGM
学会公認ソーシャルスキルトレーナー	<input type="checkbox"/> CGB <input type="checkbox"/> CGA <input type="checkbox"/> CGM

《更新に必要な要件について ～ご参考～》

資格の有効期間は取得月の1日から、3年後の同月の末日までです。資格は3年ごとに更新が必要です。更新を希望される場合は、計画的にご準備ください。以下、更新に関する規約の抜粋及び補足説明です。規約の全文は研修時に配布した資料又は学会ホームページでご確認いただけます。（2018年8月現在）

～公認傾聴支援士・公認行動変容支援士・公認健康行動支援士・（初・中・上級）公認ヘルスカウンセラー資格～

① **3単位以上の研修**（講師会研修を含めセミナー研修参加は1回につき1単位、本学会大会参加は1回につき1単位に相応）
が必要です。

学会大会※参加、講師会研修※※参加、資格研修参加はそれぞれ1単位となります。ただし、ボランティアやSV研修生の立場での研修参加、情緒安定化技法セミナー・セラピスト研修会への参加は単位にはなりません。※学会大会は年1回、9月又は10月に開催しております。※※講師会研修は年2回、7月頃と12月頃に開催しております。有資格者はオブザーバーとして参加できます。

② **資格の技能を持續して所有していることを示していただくため、該当資格能力相当の実践事例報告が必要です。資格取得に必要なシート記録の内容を実施し、その記録紙の提出が必要となります。**

音声記録の提出は必要ありません。記録紙のみご提出ください。必要な記録紙がお手元にない方は、学会ホームページからダウンロードしてください。パスワードはmnktです。

③ **有資格者として常にレベルアップを考え、特に最新の知識を得るためにリフレッシュのための研修参加を要します。**

①の「3単位以上」のうち「少なくとも1単位」は土日に2日間にわたり開催している資格研修である必要があります。講師会研修その他セミナーは対象となりません。資格研修は、資格の有効期限内であれば、有資格者割引でご受講いただけます。「最新の知識を得るための研修」と認められる研修は裏面でご確認ください。受講の時期は、更新月から遡って1年を目安にしてください（例：2020年12月末が更新の場合、2020年1月～12月の間に開催される研修に参加することで③の条件が満たされる）。更新月から遡って1年以上前に受講された場合は、「最新の知識を得るための研修」と認められるかどうか「内容」で判断しますので、受講前に学会事務局にお問い合わせください。

～ グループカウンセラー・グループヘルスカウンセラー・ソーシャルスキルトレーナー資格 ～

① **3単位以上の研修**（講師会研修を含めセミナー研修参加は1回につき1単位、本学会大会参加は1回につき1単位に相応）
が必要です。

学会大会※参加、講師会研修※※参加、資格研修参加はそれぞれ1単位となります。ただし、ボランティアやSV研修生の立場での研修参加、情緒安定化技法セミナー・セラピスト研修会への参加は単位にはなりません。※学会大会は年1回、9月又は10月に開催しております。※※講師会研修は年2回、7月頃と12月頃に開催しております。有資格者はオブザーバーとして参加できます。

② **有資格者として常にレベルアップを考え、特に最新の知識を得るためにリフレッシュのための研修参加を要します。**

①の「3単位以上」のうち「少なくとも1単位」は土日に2日間にわたり開催している資格研修である必要があります。講師会研修その他セミナーは対象となりません。資格研修は、資格の有効期限内であれば、有資格者割引でご受講いただけます。「最新の知識を得るための研修」と認められる研修は裏面でご確認ください。受講の時期は、更新月から遡って1年を目安にしてください（例：2020年12月末が更新の場合、2020年1月～12月の間に開催される研修に参加することで②の条件が満たされる）。更新月から遡って1年以上前に受講された場合は、「最新の知識を得るための研修」と認められるかどうか「内容」で判断しますので、受講前に学会事務局にお問い合わせください。

※グループカウンセラー・グループヘルスカウンセラー・ソーシャルスキルトレーナー資格の更新手続き時に**記録紙の提出は不要**です。

《最新の知識を得るために参加を推奨する研修》

- ・グループカウンセラー・グループヘルスカウンセラー・ソーシャルスキルトレーナーの更新は **CGA**（コーチ&グループカウンセラーアドバンス）又は **CGM**（コーチ&グループカウンセラーマスター）への参加を推奨します。
- ・傾聴支援士の更新は **B**（問題解決）又は **DEP**（自己成長）への参加を推奨します。※集中セミナーも可
- ・行動変容支援士、健康行動変容支援士、上級・特級ヘルスカウンセラーの更新は **BEC**（行動変容）又は **CHA**（資格チャレンジ）への参加を推奨します。※集中セミナーも可
- ・初級・中級ヘルスカウンセラーの更新は **DEP**（自己成長）又は **BEC**（行動変容）又は **CHA**（資格チャレンジ）への参加を推奨します。※集中セミナーも可 ※研修中に記録紙の作成をしたい場合はDEP又はCHAがお勧めです。

《 資格の自動更新について 》 “より上位の資格”を更新すると、“より下位の資格”が自動更新されます。ただし、“より下位の資格”であっても、過去に更新手続きがなされず失効している資格は自動更新されません。

上位 ←	→ 下位
健康心理療法士（特級ヘルスカウンセラー） → 上級ヘルスカウンセラー → 中級ヘルスカウンセラー → 初級ヘルスカウンセラー → 健康行動変容支援士・行動変容支援士 → 傾聴支援士	
健康心理療法士（特級ヘルスカウンセラー） / 学会公認講師 → <u>グループヘルスカウンセラー</u> → <u>グループカウンセラー</u>	
学会公認講師 → ソーシャルスキルトレーナー	